

レベル2の学習プラン：聖書の偉人：エリヤ

保護者や先生方へ：エリヤについてのこの学習プランでは、以下のポイントを学習します。「聖書の偉人の生き方について、くわしく学ぶ。忍耐強く祈り続けることについて学ぶ。神が祈りに答えるのに、私達がしんぼう強く祈り続けることを期待されることもあるということ学ぶ。」

*

「聖書の偉人：エリヤ」を読む。

「聖書の冒険物語：私のためにパンを作ってください」を読む。ザレパテのやもめが、自分達に残っていた最後の食事をしようと、自分と子供のためにパンを焼くためのたきぎを拾い集めていた。ところが、神の預言者が来て、まず彼のためにパンを焼いて欲しいと言う。神様は、彼女が神を第一に置くかどうかを試しておられた。自分には大したものがないと思っても、そのわずかばかりのものを与えると、その気持ちを神様が祝福して下さることについて、話し合う。マルコによる福音書12:41-44の、やもめのレプタについての物語も読んでみよう。

「聖書の冒険物語：天から火が下る」を読む。エリヤにとって、カルメル山で、アハブ王とバアルの預言者達と対決するのは容易なことではなかっただろう。それでもエリヤは、神様が奇跡を起こして下さることを期待していた。エリヤの勇気と信念は、どこから来たのだろうか（祈りを通して神様と共に時間を過ごすことによって。）

エリヤが起こした他の奇跡についても、読んでみよう。

- 3年半の間、雨が降らないようにした（列王紀上 17:1）
- カラスが食べ物を持って来た（列王紀上 17:4）
- かめの粉とびんの油の奇跡（列王紀上 17:14）
- やもめの子供を生き返らせた（列王紀上 17:22）
- 天から火を呼び下ろして祭壇の供え物を焼いた（列王紀上 18:38）
- 干ばつの後に雨を降らせた（列王紀上 18:45）
- ヨルダン川を渡るために、水を分けた（列王紀下 2:8）
- エリシャがエリヤの2倍の霊を受けると預言した（列王紀下 2:10）

「聖書の偉人のぬり絵：エリヤ」をしよう。

「聖書の偉人クイズ：エリヤ」をやってみよう。

この主題を教えるに当たって、他にも補助教材となりそうなアイデアやアクティビティ案などありましたら、どうぞ送って下さい。皆さんからのお便りを楽しみにしています。